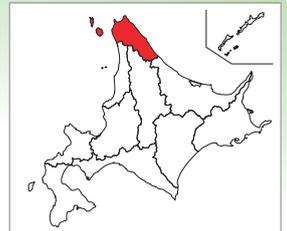


# 稚内建設管理部

## 稚内建設管理部の概要

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.



### 《概要》

稚内建設管理部管内は、豊富な資源に恵まれた水産業、広大な土地を背景とした酪農、さらに、魅力ある観光資源を活かした観光を中心に、地域の振興を図っていくことが重要となっています。

また、地域の課題として、近年、管内で大雨による災害が相次いでいることによる防災・減災対策の推進や、広域救急医療機関を有する中核都市等への交通アクセスの改善が挙げられています。

稚内建設管理部では、地域の安全・安心や暮らしを守り、地域の特性を活かした産業を支えるための交通・物流ネットワークの充実、ハード・ソフト一体となった流域治水対策や土砂災害防止対策などを積極的に進めるとともに、インフラの適切な維持管理のため老朽化の進む施設の計画的な修繕等を推進していきます。

道路事業においては、国道40号及び238号など主要幹線道路へのアクセスを強化し、通年の安全確実な交通を確保するため豊富浜頓別線の現道拡幅を行い、災害発生時の輸送路の防災面の強化を図るため稚内天塩線の無電柱化を行うとともに、離島においては杓形仙法志鷺泊線や礼文島線の整備に取り組むほか、利尻富士利尻線における線形改良・歩道拡幅等の事業を推進します。

また、管内特有の地吹雪や積雪、地すべり、落石への対応として、稚内幌延線や豊富中頓別線などにおける防雪柵の設置、美深中頓別線における地すべり対策、礼文島線における落石対策等を行います。

治水事業においては、洪水被害の防止・軽減のため、稚内市街地を流れるクサンル川で国道橋の架け替え工事を行うほか、近年災害が発生した北見幌別川などにおいて河道掘削の整備を進めます。

土砂災害対策では、近年、流域の荒廃が著しい利尻島のポロニシヨ川やオチウシナイ川などにおいて、土石流による土砂災害を防止・軽減するため砂防堰堤を整備するほか、礼文島のトンナイ川において砂防堰堤の工事着手に向けた調査設計を推進します。

# 稚内天塩線 電線共同溝事業

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

主要道路稚内天塩線は、稚内市を起点に天塩町へ至る重要な路線です。沿線には稚内市役所や稚内市立病院といった防災拠点もあることから、災害時における円滑かつ確実な輸送路を確保するために、接続する国道40号と併せて電線共同溝方式による無電柱化を実施し、安全で安心な道路ネットワークを形成します。

## 《事業概要》

事業延長 : L=1.0km  
 事業期間 : 令和2年度～令和6年度(予定)  
 全体事業費 : 約18.5億円  
 事業内容 : 電線地中化

## 《位置図》



## 《写真:道路現況》



## 《写真:整備イメージ》



# 稚内幌延線 防雪柵事業

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

主要道路稚内幌延線は、稚内市街の国道238号から幌延市街を経由し、国道40号へ至る路線です。近傍には酪農家が多く、生乳を工場へ運搬するためにも重要な役割を担っていますが、冬期間、地吹雪による視程障害及び吹きだまりが発生するため、通行車両に支障をきたしており、通行止めとなった際には酪農家を回る集乳車が通行できず、生乳が廃棄されています。また、平成28年度道路防災点検においても、「要対策」(ランクI)と評価されており、早期の対策が望まれていることから防雪柵設置により危険箇所を解消し、安全・安心な道路交通の確保を図るものです。

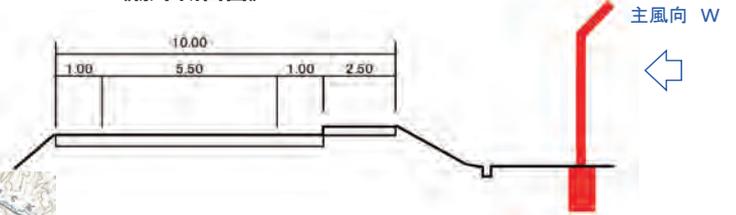
## 《事業概要》

事業延長 : L=2.88km  
 事業期間 : 平成20年度～令和6年度(予定)  
 全体事業費 : 約9億円  
 事業内容 : 防雪柵設置

## 《位置図》



## 《標準断面図》



## 《写真:地吹雪による視程障害発生状況①》



## 《写真:地吹雪による視程障害発生状況②》



